

楠の子



佐賀県立中原特別支援学校「学校新聞」

第 3 号

令和元年7月19日発行(総務・広報部)

「今を大切に」

本校舎教頭 尊田 益弘

4月に赴任して、あっという間に3か月が過ぎました。児童生徒の皆さんが、学校で学ぶ姿や遊ぶ姿はとても新鮮で再び学校現場に勤務できたことをとても嬉しく思っています。

また、新入生は不安と希望を抱きながら参加した入学式、学校行事の中での思い出作りや友情を深める機会である中学部・高等部の修学旅行等で様々な姿を目にすることができました。

私の好きな詩に、坂村真民作「大切なのは、かつてでもない、これからでもない、一呼吸、呼吸の今である。」という詩があります。その時、その一瞬を大切に目標に向かって邁進してください。

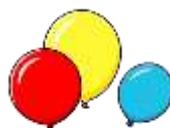


「風船で遊ぼう！&みずであそぼう！」

(本校舎小学部)

入学式からあっという間に3か月が経ったC、D課程1年生。毎日、元気いっぱいに登校しています。遊びの指導「風船で遊ぼう！」では、いろいろな種類の風船で遊びました。風船をキックしたり、たたいて音を聞いたり、それぞれが楽しく活動しました。

C課程2年生は、ベランダで魚釣りゲームや水風船すくい、水鉄砲遊びをしました。自分たちで作った魚を釣る魚釣りゲームでは、ねらいを定めて集中して釣っていました。順番を待ちたり、応援したりと友だちを意識して楽しむことができました。



「ナーミー活動」 (本校舎中学部)

6月4日に中原体育館でナーミー活動が行われました。ボランティアの大学生や小・中学生、地域の方々と一緒に卓球バレーやフルーツバスケット、陣取り鬼などで楽しく遊んで交流を深めることができました。秋には2回目のナーミー活動が行われるので、いろいろな人と交流したいと思います。



「前期現場実習・校内実習」(本校舎高等部)

6月10日から21日までの2週間、高等部前期現場実習・校内実習を行いました。実際に一般企業や福祉事業所に出勤して、各自で立てた目標を達成できるようにそれぞれの現場で一生懸命に取り組んでいました。校内実習では学校を職場と考え、作業学習をメインに取り組みました。挨拶や返事、報告など社会人として必要なスキルを学んだことを今後の生活に活かしてほしいと思います。



「学校でいろんな勉強をしているよ!!」(鳥栖田代分校 小学部)

1年生や新しい友達は学校にも慣れ、楽しく勉強をしたり、遊んだりしています。

1、2年生は、「作ってあそぼう」の学習で、牛乳パックの跳ねるおもちゃやコリントゲームを作りました。完成したおもちゃでみんな一緒に遊び、とても盛り上がりました。

3年生は、「電車やバスに乗ってでかけよう」の学習で、ゆめタウン佐賀に行きました。事前学習で乗り方を学んだ電車とバスに乗り、おいしいご飯を食べ、楽しい校外学習となりました。



「暑さを吹き飛ばす、体育祭！」(分校舎)

分校舎体育祭を、東佐賀病院では6月20日(木)、若楠療育園では6月26日(水)に行いました。応援合戦、応用走、ダンス、玉入れの種目があり、保護者の方や病棟、施設スタッフの方の声援を受けてかいっぱい頑張りました。授業の中で制作した応援グッズや看板もよくできていて皆、誇らしげでした。また東佐賀病院では、会場に出ることができなかった児童生徒さんと各病棟ごとに病棟内体育祭を行い、入所の方も交えて楽しく競技をすることができました。



【美味しいランチを食べながら情報交換!】 (本校舎PTA)

6月18日(火)、鳥栖市の「酒肴三昧 魚平」さんにて、PTA 保護者親睦会が行われました。総勢31名(本校舎27名、鳥栖田代分校4名)が参加され、美味しいお料理と楽しい会話でとても盛り上がったようです。事後のアンケートでは「普段なかなかお話しできないお母さん方と情報交換ができて不安や悩みも解決しました。」「普段話せない分校の方や中・高等部の方(学年の違う方)、先輩ママとも話せてよかったです。」「料理もおいしくてとてもくつろげる場所でした。」等の“参加して良かった”というご意見を多くいただきました。7月23日にはPTA研修会(講演会)、8月21日には親子レクレーション、11月には視察研修等のPTA活動を予定しています。

児童生徒の写真は加工処理をしています。